

要請番号 (JL55118A22)

募集終了



国名	職種コード 職種	年齢制限	活動形態	区分	派遣期間	派遣隊次
ザンビア	D235 自動車整備		個別	新規	2年	・ 2018/3 ・ 2018/4 ・ 2019/1

【配属機関概要】

1) 受入省庁名 (日本語)

高等教育省

2) 配属機関名 (日本語)

ルカシャ職業訓練校

3) 任地 (北部州カサマ郡カサマ市郊外) JICA事務所の所在地 (ルサカ)

任地からJICA事務所までの交通手段、所要時間 (バスで 約 12.0 時間)

4) 配属機関の規模・事業内容

1941年に設立された歴史ある国立職業訓練機関で、ビジネスコースとエンジニアコースの2コースに分かれ、秘書、自動車整備、溶接等様々な学科を有している。主に国家試験合格者(日本でいう高校卒業者)を対象に職業訓練が実施され、北部州の州都カサマ市郊外に広大な敷地を有するキャンパスには、約700名の学生が在籍し、自動車科には、約190名の生徒が在籍している。2015年1月より青年海外協力隊(PCインストラクター)1名が活動しており、20年ほど前には自動車整備、及び電子機器の青年海外協力隊が活動した実績がある。その他中国政府からの支援で、実習機材等の供与を受けている。

【要請概要】

1) 要請理由・背景

ザンビアでは近年の経済成長に伴い、日本からの中古車(10年前後の中古車)が数多く市場に流通し、さらに増加傾向にあるが、メンテナンスや修理を行える技術者が圧倒的に不足している。同配属先自動車科では、座学による理論の理解は高いが、実習での車両整備や修理技術の習得度が低い。また、講師も現場経験が不足しているため、実践的な知識を持った人材育成が難しい。さらに、近年多くの自動車電子制御化されている一方で、講師の基本的な電気関連知識・技術が不足している。よって、日本の現場で実務経験を積んだボランティアには、学生に対する実習指導(故障診断、修理等)および講義、若手同僚講師の育成等が期待されている。

2) 予定されている活動内容 (以下を踏まえ、隊員の経験をもとに関係者と協議して計画を立て、柔軟に内容を変更しながら活動を進めます)

ボランティアは同僚と協力し以下の活動を実施する。

1. 講義および実習授業の実施・サポート(実習をメインとする)
2. 同僚講師に対する技術的なアドバイスや指導上のアイデアの共有
3. 実習設備や工具の正しい使い方、維持管理、ワークショップの整理整頓(5S手法)等の指導

3) 隊員が使用する機材の機種名・型式、設備等

実習用エンジン(日産CA18型)、タイヤチェンジャー、エアコンプレッサー、カットモデル(エンジン、トランスミッション)整備工具一式、実習用モデル車等

4) 配属先同僚及び活動対象者

配属先同僚

- ・ 講師 30代/男性
- ・ 講師 40代/男性
- ・ 講師 30代/女性

5) 活動使用言語

英語

6) 生活使用言語

その他

7) 選考指定言語

【資格条件等】

[免許/資格等]：（2級ガソリン・ジーゼル自動車整備士） [学歴]：（専門学校卒） 備考：講師資格の必要条件であるため
[性別]：（ ） 備考：
[経験]：（実務経験）3年以上 備考：実技指導をするため

任地での乗物利用の必要性

不要

【地域概況】

[気候]：（サバナ気候） 気温：（5～35℃位） [電気]：（不安定）
[通信]：（インターネット可） 電話可 [水源]：（不安定）

【特記事項】

【類似職種】